

猛暑が続いている。

昨年六月二十日、

法人創

連日

平

-年より約十日早く梅雨明けとなり、

感謝し未来を拓く」であった。訪独団員八名

されたことは記憶に新しい。主題は「過去に 立五十周年記念会が地元富津公民館にて挙行

は木下理事長夫妻を筆頭に、京葉後援会代表、

社会福祉法人 ミッドナイトミッションのぞみ会

2013/8/1 No. 63

の絆を堅く

ミッドナイトミッションのぞみ会 発行者:社会福祉法人

部:〒293-0023 千葉県富津市川名1436番地



## 青年を支援しよう 常務理事

義孝

生 和やかな雰囲気の内に会は進み、シェーア先 係者に対する理事長の感謝のお言葉を最初に MBK理事長の答辞と乾杯の音頭をはじめ、 感謝状、 日独子ども家庭アカデミー代表等であった。 方々を交えて、 お蔭で時の経つのを忘れる程であった。特 五月八日のケルンでのMBKミッション関 元宣教師の五人の皆さんは秘書であった ヘットカンプ先生方の細やかなお心遣い 記念品の贈呈があり、 久し振りの交歓の時は正 テシュナー元 に 同

> て、 くの任意団体となったが、 既に昨年九月末MBK法人は解散し、 今回の訪独ミッションが評価されてはならな ら感謝致します」とお礼を申し上げたのみで、 いと思うのである。 窓会の雰囲気を思わせたものであった。 単に有難うございました、「過去に心か それだからと言っ 今は全

る。 させたものである。 う。MBKは組織としてなくとも、 くためには青年こそその役割を担う者であろ 年は我々が受け入れる番である。 人の青年を送り、 青年をお招きし、二〇一〇年には日本から二 うすでに四年前二○○九年にお二人のドイツ 未だその精神を継承し活動しているようであ (以下、ピーターパンミッション)では、 我々の果たすべき課題は実はこれからであ と言うのは、 のぞみ会は訪日された宣教師がスタート 彼我の文化体験をした。 日独子ども家庭アカデミー 未来を拓 地方には 本

あった。会には四年前に来日したマリー・ヘ ツ、 年交流事業は積極的に進めたい。 アンゲリカ・ボルフさん、 け新たな展望が与えられたことは誠に感謝で MBKを支援する時と思う。 イ ルデンさん、友人のユリア・スタンドフさん、 マインドさんも出席していた。 今度はのぞみ会が新しい組織体としてこの 今後の協力関係について多大な示唆を受 元MBK職員のデ そのためには青 日本とドイ 残念ながら

敬愛する主にある兄弟姉妹の皆さん、

木下

富世

皆さんとドイツで再びお会いすることが

でき心から嬉しく思います。

又

皆さんが私

えている。 継グループの支援について貢献できればと考 であるが、 も進めると共に、 くりとお話しすることが出来なか 青年を中心とする交流事業を今後 任意団体となったMBK後 っ た 0

年たちが福祉、 、材となるよう私たちは社会貢献することが に亘る日独友好関係を深め、 められていよう。 キリスト教信仰により培わされてきた半世 教育、 医療等を中心に有益な 次代を担う青

世界は今や電波で瞬時に結ばれる時代となっ 学研修に導く道をも形成したいものである。 より望ましいことではあるが「百聞は一 りと語学教育する必要をおっ く結ばれることを信じる。 い電波が届けてくれる。 かず」の言葉もあり刺激となって長期的語 交歓会の中でヘットカンプ先生は、 つのもの、 電話・ファックス・メール全て目に見え 「祈ること」 目には見えない によって今後 しゃっ た。 見に もと っ ŧ ŧ か

生まれなかった

ました。 み会は昨年六月二十日に創立五十周年を祝い たちのためにお集まり下さり感謝しま 来を拓く」でした。 社会福祉法人ミッドナイトミッションのぞ その時の主題は 「過去に感謝し、 す。

に向けてさらに前進していこうという気持ち 出来たのは、 を表わした言葉です。 の支えがあったことを忘れずに感謝し、 私たちが五十年の歩みを続けて来ることが 神さまの尊さと共に多くの人々 未来

ミッションの支援がなかったら、 ないと思いました。 たMBKミッションに感謝しなければなら が日本に来て下さらなかったら、 方々のお働きと先生方を送り出して下さっ そこで私たちはMBKミッションの宣教師 何故なら、 宣教師の方 望みの門は また M B K R

0

次第です。 機会を計画した 様方に感謝する ツを訪問し、 を組織し、 でこの度旅行団 かったからです。 ることはできな 働きを続けてく そういうわけ 今日までの ドイ

> のために、 方が望みの門 て西千葉教会の 、テスダホーム 宣 教師 の先 そし ゃ 生

感謝し、 祈ります。 豊かにあるよう ら ささげて下さっ ために、 の上に神さまか たことを心から のかえりみが . 皆様方 生涯を

宣教師の方々の宣教の業として始められたと えています。 ミッションの方々にも深く感謝致します。 人の働き人を与えられ、 を送り出し、望みの門を支援して下さっ 今や望みの門は十六の事業を行い、二五○ 最も大切なことは、 非常に大きく成長しました。 予算は十二億円を超 望みの門の働きは

それによってキリストを証して下さったこと を忘れてはならないと思います。 を必要としている人々を愛し、彼らに仕え、 (々にキリストの愛をもって仕えていきたい 私たちは宣教師の方々が日本において助け そしてこれからも助けを必要としている



未



望

と思 て います。

のためにお祈り下さい。 皆様方をおぼえて祈ります。 どうぞ、 これ からも望み

## ピータパンの会代表 武夫

れ た。 ついて改めて考えました。 熱い思いを聞き感動をし、 独友好の会でした。 状・記念品の贈呈等、 十年にわたる支援に対する感謝の言葉と感 たビールと料理のおいしいお店で行わ たケルン感謝会とド パンの会より写真記録係として参加しま ぞみ会創立五十周年事業として企画 井本常務の進行により、 感謝会はケルン大聖堂脇にある落ち着 ドイツの宣教師の人々 イツ訪問 時を忘れて過ごした 献身という言葉 木下理 の 旅 派にピー 事長 れ

平屋建ての駅舎で駅前には広い公園風の広場 .行の伊東社長によれば「空が広く気持ちの あり街は四~五階程度の建築で構成され、 ての印象です。 ここでは、 一点を紹介し旅の報告とします。 にあるガラス屋 今回の訪問地であるベーテルの街につ との 私が建築家として特に感心をし 評価でした。 ビーレフェルト駅 根のエスカレ ところがその公 1 まず · 夕 付 は 古 の 階



想像のできない地下 段を下ると地上では 層の駅舎になって

タリアのトリノ等景観を大切にした街の散策 市計画であります。 経済優先の日本人の感覚では考えられない都 て路面電車になっています。 を思い出しました。 地上の景観を大切にした街づくりは、 階のホームに入り反対側の街で再び地上に出 にはベーテル駅方面からの路面電車が地下二 シントンDCの隣町アレキサンドリア、 同じ思いはドレスデン、 、ます。 この地方都市 このホー 私たち 1 L 0

ŕ 以は、 Ó ウ 日自由時間をいただいて一人デッ ウスに行きました。 ベ ルリンに

> た。 ました。 社長と訪問したポツダムを経由、 して途中駅からバスに乗り換え旧東ドイツの したが今回はぜひ訪問したいと考えていまし ウのバウハウスは時間がなく残念ながら 築家連合) あるバウハウスは二〇〇 んびりとした田舎町を通りデッサウに着き ベルリン中央駅から昨日井本常務、 世界大会の 時に見学し、 年 Ų I Ā 一時間半程 デッサ 玉 伊東 断念 際

います。 か先を行く、 ラス、 新校舎群は、 ると思うと感慨深いものがあります。 その後世界に広まり現在の私たちの建築があ 時代の建築を求めて活動しナチスに追われ、 立高校の様に見えますが、 す。 築とは思えない程よく管理されており、 した外断熱工 前が街路名に命名されています。 の通りは はユネスコの世界文化遺産に登録されてい バウハウスは、 バウハウスの校舎は今見るとよくある公 外ブラインドの採用等日本よりもはる 「グロピウスアレー」と建築家の名 法や、 省エネルギー 十四厚程の断熱材を外部に使用 とても九十年前にできた 木製サッシ、 九十年前に新しい 建築がつくられて 近くにある 断熱複層ガ 校舎前

ドイツをよく感じることのできた一日でした。 ルリンには三十分程 したり、乗替えのホームが変更されたりしてべ 帰路は別ルー トの特急に乗車、途中で停車 遅れて到着したが、とても

間

# 

さり、

私達もほっと安心しました。

ルトヴィク師は、

翌々日シェーア師とお

#### 京葉後援会 木下 晃子

る今回のイベント 感謝の言葉を述べ を飾ったのが、 年記念行事の最後 教師の方々に直接 望みの門五十周 宣

約されたケルンの とシェーア師が予 ヘットカンプ師



の方々と日本から八名 を含む十四名のドイツ 五名の元宣教師の方々 有名なレストランに、 が集いました。

あり、

贈呈、「ふるさと」を日独語で歌 ントを差し上げ、 いスピーチ、 が足りませんでした。 コー 消息を尋ねあい……とても ス料理、 自己紹介、 そして感謝状の 中身の プレゼ

さと)なのだと感じた旅でした。 からし種」を蒔いてくださった土地(ふる 教師の 方々にとって、 変わらぬ祈りの方でした。 日本は本当に

### 臨床心理士 新藤 紀子

長・事務局の方々のお話は全て貴重な証言で から関わってこられたMBKの宣教師 華やかに閉幕した。 を受けて厳かに始まり、 ドイツのセレモニーはドイツ側の熱い歓迎 のぞみ会創設の夜明け前 皆に惜しまれながら 理事

宣教師の方々がこの訪問をとても喜んで下 乾 歴史的重みを 性の上に、 難い 字通り「有り ドイツ人の文 時であった。 在の私たちが いる」ことの 成り立 (感したひと 一自己犠 って 現

感謝のあいさつ、

史をふりかえる は、 訪独旅行の目的 行事の一環とし の自分たちのあ を見据えて現在 これからの未来 セレモニーであ て行われたこの Ŧī. 未来を拓く もう一方は 一方では歴 周 去 年記 一に感 謝



について述べてみたい。 ではその一部として、子どもを取り巻く 帰ることも大切な役目の一つと考えた。ここ るべき姿を再考することではないか。 め私は現在のドイツ事情を見聞し日本へ持ち そのた

臭いタイプのベルントはコンピュータの 厚切りトーストのベルント。 組を放送している。 は、 たくさんの がブラブラとついている。 に十字の切込みが入っており、 の短編映像が繰り返し放送される。 イスブックやラインなどネットでつながっ ドイツの子どもチャンネル 朝の六時から夜の九時まで子ども向け 「トモダチ」を持つことだった。 深夜の時間帯には十分程 今回のテーマはフェ 四角い体の中心 (略称Kik 両脇に短い手 主人公は 番



コメントは受け流せる。 のトモダチから二十万の「いいね」をもらい、 のトモダチが歓迎しています」と祝う。 これからあなたもオンラインです。 www.につながることを拒んだが、 ントがうっかり言ったことがトモダチの誤解 て襲い掛かる。 っこいいな」「イカシテル」ポジティブな の戸惑いをよそにネットは勝手にメールを 数のコメントが送られてくる。「トースト れてしまう。 いくら勧 それに対して突然湧き出た何百万人も 反発から突如中傷メールが嵐になっ められてもワー 声 」が「おめでとうございます**。** かかってデビュー しかしその後、 ルドワイドウ 何百万人も まんまと ベルン ベル -させ エ ブ

「この固くなった古パン野郎」「カビ生えているたちまち消え失せる。と、メールに一瞬巻き込まれるベルントだが、もともとそれを無意味だと考えているため、一歩外ルに一瞬巻き込まれるベルントだが、もともんじゃねえ?」「真っ黒になるまで焼いてやんじゃねえ?」「真っ黒になるまで焼いてやんじゃねえ?」「真っ黒になるまで焼いてやんじゃねえ?」「カビ生えて「この固くなった古パン野郎」「カビ生えて

望

てしまうのか、経験者のインタビューや再現もたちを傷つけ、場合によって死に追いやっちたちを傷つけ、場合によって死に追いやっとなっている。別の特集番組でも青少年の不となっている。別の特集番組でも青少年の利 現在ドイツではネットによるいじめの結 現在ドイツではネットによるいじめの結

る。 ずにじり寄ってくる。 去った後にもゲームや懸賞品でベルントをう 根も葉もないことだと伝えているように見え ビデオで繰り返し訴えかけていた。 まく丸め込もう、何とかwww.の中に飲み込 客観的にとらえることでそんな中傷 んでしまおうとするネットの脅威はあきらめ 短編は、 しかし一方ですべての中傷メールが消え そんな子どもたちに一歩外に出 ベ メール 、ルント は 7

ず 立ち戻ってぐるぐると考えながら答えが出 のを残す。 る。 姿勢なのだと、こんな当たり前のことにまた かし私たちの体は相変わらず同じ形をして 五十年前のそれとは同じではないだろう。 育ちやすい環境とはどういうものか。 にいる自分を発見した。 すい環境を整えるだけでよいと。 子どもにとって、 新しいものを取り入れながら古い良いも それがいつの時代にも求められる 現在の子どもにとっ それは l て

(望みの門ピーターパンの家)

本来でし

# ・ ドイツ訪問の旅、心よりの感謝を

# 京葉後援会 奥山 啓了

が参加してよいのだろうかと、不安と緊張で 旅行が始まりました。機内では私のような者 長を始め多くの方のお見送りを受け、 させてもらえるものとなりました。 くださいました。 とシェーア先生が笑顔で迎えてくださり、 いっぱいでしたがフランクフルト空港に着く て緊張から解放され、 人ひとりの名前を呼びながら香り立つバラを Ŧī. 月七日 朝の成田空港、 その小さな時間が私にとっ 豊かで楽しい 望みの門の各施設 旅を予 ドイツ

張が蘇りました。井本常務の開会の言葉に続翌日八日のMBKへの感謝の集い、再び緊



き木下理事長の ご挨拶、感謝状を ドイツ語と日本語 で読み上げMBK の方々、来日宣教 師の皆様にお渡し し、シェーア先生 のお祈り、乾杯、 お食事へと続きま した。この頃には や住環境が違うので(なにしろ

出

を語っ

官

教

師 が たら私共が感謝

を受けている私 さる宣教師の皆 けないと思い いました。 つおもてなし しかけてくだ かも日本語で べきところで おもてなしを これでは 笑顔で、

ださる場面では ットカンプ先 てく 思

かえている者の苦しみが和らぐように、 たけれど、 芸を教えるお母様と望みの門で過ごしたこと ように配慮したこと、 をお話しくださり、印象に残りました。 ットカンプ先生に来日当時ドイツと日本で |師でもあったので治りゆく人を見守ってい が 中で少しでも喜びをもたらすことができる 十一年間の活動のうちのある期間、 いたこと、 五十年以上前にいらした時は船 日本での最初の活動は、 リンゲン・ そしてシェフラー先生 センダ先生は看 障害をか で横 手工 毎日 浜

> 残っていました。 じました。 ろな形で繋いでいく大切さも改めて知りまし 日なさった若い方もお出でくださり、 忘れられません。 題に及んだ時の真剣に向き合おうとする姿を に三・一一東日本大震災による福島原発の話 覚えていてくださっていると思いました。 本に来てくださり、 は全く感じなかったですよとおっしゃ 十年 そして、 宣教師の皆様が強い力と意志を持って日 たですかとお尋ねすると、 以上も前のことですから)、 私の中でその余韻は旅行中ずっと 木下晃子先生のお祈りで会を閉 また、 MBKの祈りがあり今も 交換留学生として来 そんなこと ご不便 いろい いまし 更

す。 話になりました。 さん、 だっ は多くの方の背後のお祈りがあってこその旅 田に帰ってくることができました。 《で迎えてくださるお顔が…。 えて出口まで来ると、 理 続く福祉の街等も有意義に過ごし無事、 たと感謝の思いでいっぱいになりました。 事長始め井本常務、 ありがとうございました。 伊東さん、 心からの感謝を申し上げ 宇野さん、 出発した時と同じ笑 木下晃子先生、 石城さん、 私が行けたの 手続きを お世 新藤 成 ま



施設長が

# **尔葉後援会**

旅なので、 として選んで頂けました。ツアーに属しない なく手をあげたことで京葉後援会からの代表 しました。 私は五月七日から十日間ドイツ旅行に参加 「行きたい人」と聞かれ、 委員会でドイツ旅行の話があっ 自分の荷物は勿論、 私が迷うこと 全て自己責任 た

時、

忙し ので、 か?」と聞い 大丈夫です ピ んを見つけて かの施設長さ みの門の何人 づいた時、 集合地点に近 てしまった。 です」という 連休後でお ックリ。 そしたら、 お見送 () 思わず 時 に 望 り

ぞみ会五十周 新生舎の三橋 成田空港の Gute Reise!

でやることが条件でした。

ようにも思え少し安心した。 と思ったが、 てくださった。施設側では見送りの為に「行っ て下さった。 てらっしゃい」の大きな幕まで用意して掲げ 意です」 がにこにこして喜んで見送ってくれている の方々があちこちに見えました。 後の記念行事 と言われて驚きまし 皆さんの顔を眺めていると、 坂井牧師が結団式のお祈りをし 本当に総意なのかしら? ですか ら 施設長全員 そのうち 見知っ 全 た 0

野さん、京葉後援会から奥山さんに私、 と十二時間、 シンキを通り、 参加の晃子夫人です。 しました。 れ 、時間、 このように大勢の施設長の方々に見送ら 行七名は十一時二十五分に成田を出 そしてノルウェー、 ピーターパンの会から伊東さん、 一行の内訳は職員 ドイツに入り、 .日十六時三十分にフランクフ 飛行機 飛行機に乗るこ スエーデン、ヘル はロシア上空を 、の井本常務、 自由 宇 新 発

付いたきれいなバラを持って出迎えて下さい付いたきれいなバラを持って出迎えて下さい空港にはシェア先生が橙色に赤の縁取りののことでした。 十二時間という時間も食事以外は良く寝て

中に乗るユーレイルパスを使えるように二人(ていた意識。フランクフルトの空港は大きい。旅行(ラシカリカルの選出は大きい。旅行(ラシカリカルの観光ツアーの旗の代りだそうで一同)を考えました。観光ツアーの旗の代りだそうで一同(を考えていた。現代の一覧をはいます。

う たと言っていた。 で、 と言ったらそれでOKだった。 持っていない私は後の部屋の人が持 だっ バラバラ。 ずつ手続きをし、 所をタクシーに乗り、 でケルンに到着、 ていないと言ったら、 面目と思われてのことか判らない。 やく到着した。 電車は た。 緒の切符の奥山さんの所には来なか 検察が来たが、 私は大きな外国人男性ばかりの 等車だったが混んでいて全員皆 検札が適当か、 ケルン駅から一 乗り場を捜して電車に乗 それでOKだったそう アズミットホテルへよ 二人で一 他の人も持 一駅ばかりの 日本人は真 枚の切符を 約一 っている 時間 っ 所

持ち、又私は機会があれば、渡辺悦子さんに敵な手提げや西陣織の風呂敷など手分けして手作りの大きめで日本的なパッチワークの素何しろお土産、西千葉教会のご婦人たち

を考えてチ を考えてチ を考えてチ を考えてチ を考えてチ

> れたので私にはちょっと重かった。 がったボールペン、 お嫁さんが買ってきてくれたお寿司がぶら下 たいと溜 会いによってはいろいろの め ておいた小物 安らぎの靴下等も 類 人にプレ 出 田かける ゼ 沢山 間 ントし 際に

着き荷物を置いてホッと一息。ました。無事を喜び合って、ようやく部屋にでお出迎えして下さりお祈りをしていただき

ホテルでは木下先生がにこにこしてロビー

直ぐに眠れた。 だ明るいのでカー と思ったので実行し、 験だが、 石鹸が無くて、 と同じ1235だった。 が出ない。 が部屋は広く静かで落ち着いていた。 もお風呂の入り心地も良よかった。 偶然か、 持参の歯磨きで顔を洗った。 油症なので顔の脂が取れていいかな 判らなかったので仕方が無いと思 ルームナンバーは千葉の それらしいものを押してみた テンを引いて早々に寝た。 夜の食事も取らず、 ロビー は大きく 初めての 家の ベッド ない 住

年間 団体の中で小さな団体 あ 旅でした。 この旅 2 の支援 たドイ の 一 ツ の M が ありそ 番の目 ВК 目的は日・ れに対するお礼が (キリスト教の から望みの門 本と同じ敗 こへ五十 数ある 放戦国で 目 的

の望みの門を拠点にし、半年から一年かけてで、派遣された宣教師たちは日本に来て杉並宣教師派遣の仲立ちをしたのは賀川豊彦

の最初の

働きはほぼMBKが考え創めたよう

これら

が富津に望みの門学園を作りました。 ことを何回か聞いたことがあります。 繁華街に立っていて怖いことがあったと云う のは困難だったようで、関口孝子さんから、 、ホームで創め、 って来た女性たちの居場所を茂原のベテス 教しました。 日 本語を学びました。 夜の繁華街に立ちトラクトを渡 木下弘人先生とドーラ先生 日本の婦人たちが街頭に立

はドイツのMBKに何度となく手紙を書き、 の事はドイツの宣教師さんが、 金を募り、 東京望み そのために木下ドーラ先生はずっと望み からお給料を貰わないで働いたのです。 師さん達の する為のお金が無かった。 門 日本に送ってもらった。 こから始れ お給料 もMBKから出てお た働きも、 ドイツの 宣教師たち 日本で 。また、 本

の 部に書き送った報告を晃子さんが を読ませていただいて判っ 翻 訳 した

t

え、 続けて詩集を出しました。 久子さんだったそうで、 方の になったそうです。 編み物を教え、 編み物をする時、 ルトヴ 一番最初の受洗者は目に障害のある岡井 一緒に聖書の学びをしたそうです。 、ィックさんは障害を持 彼女は足を使って出来るよう 編目を数える為に計算を教 彼女たちに字を教えたり 岡井さんは詩を作り 5 女性 この に

頼っ

て

こみ、 業所、 0 れてきたそうです。 BKの関連団体を通して絶えず寄付金が送 ようです。 ことだっ に命じました。 学びの為には近隣の教会の牧師も協力した う有名な米軍払下げの蒲鉾兵舎はこの頃 木下宣世先生も一 厨房、 私達は宣教師さんを接待することを肝 たようです。 ベテスダホームの建築、 工房等の増設建築もドイツの これらのことを頭に叩き 緒に働いて組み立てたと 聖書の学びや女性たち 浴場、 ら Μ 作 0

になった。

が フリュ お昼ご馳走を食べると云うことを忘れ、 ろの物を沢山食べてしまった。 食べました。 沢 翌朝の朝食は全員大きい丸いテー い山あり -時半に目指す会場、 歩き方にも出ている有名な居酒屋 というお店に向った。 、迷いそうなお店だったが、 私は前夜食事抜きだっ 大聖堂近くの有名な "フリュ ブルに座 たので そこの ー は 地 で部 いろ

> 来てい た。 した。 シュナー先生と握手、 教えてくれた。事前の勉強会で頂いた写真 さんが、「トイレですか、 とだし、シャ 挨拶が中々終らなかったが十一時も過ぎたこ 変わらず直ぐ分り「ペーター」と呼んで握手 白だった。十一時頃、 は若い時ので判らなかったが、今は髪が真っ していたら、 集ります。 で呼んで握手した。 部屋を借り宣教師 勉強会で覚えた人の名前は私は大きな声 た。 ヘットカンプ先生もすぐわかり握手し 私はトイレを調べる為にウロ 部屋に行ったらもう、 後で判ったのですが、 ンパンで乾杯しようということ ドイツ人同士もお互いの 0 ペーターさんは写真と 方 次々と集まり私はテ 々がドイツ各地 下に降りて左」と 数人の グロ ーウロ 方が から

ご挨拶、 くれた。 なので皆良く撮れればいいなと思った。 チリパチリ撮っている。二人共立派なカメラ て磨いているんじゃないのと笑った。 ルに運ばれてこなかった。 て名前だけ言 です」と言われていたのを言葉通 にも写真係の宇野さんと伊東さんは写真をパ 云うだけにして下さい、 司会は井本先生で、 しかし、 シェアー先生と新藤さんが通訳し の時 グラスから違うせいか中々テーブ 日本人の自己紹介は名前を 木下先生がドイツ語 宗教は言 時 今頃グラスを出し 蕳 があ り受け取 ってもい たら その間 用意

と云った。 話させて下 これは時間 なかっ くて話す機会 てきたもの た。

シャンパンが来 を持って話して たテシュナー からようやく 丁度マイク

とやってしまっ だ延々と続く 先生の話は 乾杯

らなかった。 ……「先生いわくライ、 的な成熟さをもって事にあたらなければ 障害者への伝道の仕事は難しく、 盲人、 子供、 老人、 精 な

望

きは足が地に着いたものになった。 老人売春婦を相手にしたことで目が開き、 なさいと云ったので杉並の望みの門に泊 でも日本に行って解決しようと思った。 は興味が無かった。 は非常に大変な時代であったが、 初は青年を対象にして伝道してい 生に焼きジャガイモの料理をした。 たとき、 ヘットカンプ先生が泊まり 問題があった時には何 赤の学生 二十一年 た が り 男 働 Н

り

最初はインドのジャ

ングルで働き、

次

一年間いまし

IJ

に東京に来てベテスダホームに一

東京の地下街を歩いた時はジャングルと

同じだと思っ

たそうです。

楽生園でも働

き

日

[本での大事なお土産は千田という名字を頂

子禁制 障害者に一生懸命足を掻いてやっている人が なっ るのを見た。 た。 0 もうひとつの ホーム く 足を掻く事も出来ないと云う で 料 :理をし 経験は重 た 唯 症 の障害者の 0) 男性 0 に

事で皆に褒められたそうです。 門では刺身を食べて、 なっ 芽は出ません。 0) 遠くドイツの地まで来てくれて感謝します」 が二つの話しのようになります。 く評価してはいけません。 はカラシ種の絵、 仕事だった。 船で富津まで来たら麦が実っていたので、 サミで刈り入れをしたのが富津での最初 次のヘットカンプ先生は、「初めての仕事 MBKの組織は段々小さくなってきている て感謝するしかありません」東京望みの イエスの二枚の絵が思い出される。 望みの門がこんなにも立派に 死ななければ、 もう一枚は麦の絵です。 生の魚を食べたと云う 死んでしまったら MBKの働き 日本の方が 枚 低

そうなにこにこ顔であった。 感謝状の授与、 後でお渡しすることを知らせた。 ンゲルさんは五月十一日に八十歳にな 感謝の記念品のお披露目 皆嬉 を L

> 本とドイツの皆様有難うございました。 1) たことです。  $\exists$ 本人と結婚したらし 日

編みを教えた。 下弘人先生とドーラ先生が望みの門を始めた 目 東京望みの門で働きそこで知り合った人特に 無いのがちょっと不満そうにも見えました。 てと言われ、 さんにお祝いをしていただいたのは嬉しい思 たそうです。 の語学研修を終えてから紫苑荘で十年間働い い出です。 黒眞理さんは素晴らしい人で良かった。 グロースさんは九十二 シェフラーさんは一人っ子で日本で 私が持っていたアンチョコを見せ お母さんが日本に来て学園で手 そこにシェフラー お母さんが七十歳の時に、 一年から九十七年まで さんの写真が 木

葉教会に行っ 若者の為に一 謝をのべられ、 たが小さな 回ばかり西千 様有難うと感 んは最初に皆 ペーターさ





呼んで頂きまして有難うございました。 フリ 葉教会にも皆様にも神のご加護がありますよ 云っていました。 たと話してくれました。 イエスさまが共にいると云うことを感じて ったのは修養会や青年会のことでした。 係ないように思えた。 だったそうだ。 カで働いていたが アフリカで凄い苦労があったと誰かが 高齢化は、 青少年の 仕事を始める前か ケルンで客として 西千葉教会では 事で印象に 西千 ア

アンジェリカ・ボンエルフ、ユリアさんキュ ルさん。 テアで子供を導くための働きを手助けし働 に来た方も居ました。 ていると云うことでした。二、三年前に 若い方は五人参加。マリー 若い方は今現在、 ネエリザベ 給料無しの 1 ボ Ė Н 1

 $\wedge$ 

除染をするが途方もない 夫なのか?と云う疑問の声でした。 ェルノブイリの時ドイツ人はとても神経 ヘットカンプ先生から質問 学者が政府側になっており、 だから若いお母さん方が原発の影響を心 て居る。 てもその近辺の物は食べなっ なったそうで、 発について知らせて欲しいと言 日本では二十キロ、 んだよと、 身近でも子供が小さいのでと九 アピールしているとか、 五百キロや千キロ離れ 時間とお金が掛 三十キロで大丈 があり、 そんなに危 木下先生 かたそう わ れた。 福

に移っ さった。 らざるを得ない。 て心配しているようでした。 行って活動して居る。 0 州 に引っ 先生がその事に気が付いて外にも出 たりしているが施設の子はそこに留 外国の人の方が情報を沢山持 越した方がい 西千葉教会の看護師 等いろいろお話して下 る。 多くの子供 って かけて さん達 が他 県 ま

とおっしゃった。 たら、「それでは、 「この後の予定はどうなっていますか」と聞 たので私は 向 かい側の席だったヘット 「大聖堂に行きます」。 私もご一緒しましょう」 カンプ先生は といっ

められた先生だそうで、 お話を聞かせて下さいと呼ばれた時には、 ットカンプ先生は日本で命の電話を始 近年、 美智子皇后に Ŧī.



た。私は「またお会いしましょうね」と云った。 は を選び 言っていた。 ナー先生がやってしまった」と残念そうに 生にやって貰おうと思っていたのに、 だからかペーターが私の所に来て握手を求め 会となった。 ないが、 べられない」と言っていた。私も美味しい げ きれない。 に残す羽目になって残念だった。話しも尽き スープもサラダもデザートも全て大盛 井本先生は ていたが、 私達の胃袋はそんなに大きくないので食 ケル 時間を一時間も超過しているので散 ヘットカンプ先生はぺろりと平ら ッ 大きな声で「ペーター」と呼ん グロースさんとシェフラーさん 酒と共に美味しさを堪 「乾杯の音頭をヘットカンプ先 能 テシュ L

た。 後まで大変だったと思う。 晃子さんはいろいろの気配りで、 がないと別れを楽しんでいたが、 シュレンガー先生は手作りのカー 私は狭いところでウロウロしてもしょう 最初から 新藤さんと ・ドをく

云うことになった。 せ で登って五 てステンドグラスやあちこち見ていたが、 さんと伊東さんと三人で、「塔に登ろう」 は通訳無しの話は全然わからないので、 てやっと登った。 ケルンの大聖堂に行き、 が噴き出てくる。 一百段、 窓は閉 目が廻りそうだっ 狭い 階段をてっぺん め切りなので暑い ハア 皆で椅子に座 ア息を弾ま ま 私

-アスパ

ラ

でも大

登

って

と又汗が出 に出ると があり気 てっぺ



かった。 ですぐ近く えった。伊えった。伊えった。 伊える

という間に降りて地下で大聖堂の土台を見 とか柱の作りなどを話していた。 をのぼりながらこれは何時取り付けたの たようだったが、 色を眺める癖が付いているので良く分か さんは建築屋さんと設計屋さんなの 一への話に繋がっていった。 い石の積み重ねだった。 -年ごとの建て替えの 私は分からなかった。 下にはあ 日 話などか 本の厳島 で 階段 か 外 っ な っ 0

望

りアズミット れからは雨が降って来たのでタクシ ホテルへと帰った。 1

に

にも連絡しないでお風呂に入り、 夜もお腹 押してせっけん液を出した。 がが 杯 で食べられないと思 今夜は力 明るい 1)

> にはロビーでお見送りした。 を食べながら感想を言い合ってやがて九時半 はお別れだ。 スケジュールの関係で帰国のため朝九時半に 毒に又良く眠れなかったらしい。木下先生は は五十両もあるのよ\_ からと遊びに行ったら翌日に響くと思 .電車の車両を数えていたそうで、「長いの 芸屋が線路に近いところで、 は飛行機 ヘカー テンを閉めて寝てしまった。 の中でも眠れなかったらしいが、 丸いテーブルに全員で座り朝食 」と言っていた。 電車が通るたび 晃子さ お気の った

ウ だ。何しろ水よりビールの方が安いのだ。コー れ ヒーも飲んだがどっちかの男性がおごってく た。 トしてケルン駅に向った。 .]畔で景色を見ながら朝からケルッ酒を飲ん 私 達は大聖堂の近くまで歩き、 その後、 ホテルに戻り各自チェックア ライン川

いる。 0 が来るのを待っていたら、 に困った。 Ħ 人々が歩いている。 ろうと思った。 うでもあり、 サッ 1の前の道路を大勢の人が列になって歩いて 斉にこちらに向って放尿した。 つ ケルンの駅前は物凄い騒ぎでお祭りの た。 カー やっぱり、 ジ - 熱の ヤ フーリガンかもしれない。 お巡りさんも出ている、 ビールを片手、 凄さがここにも表れていると マンレ ビール持参だ。 駅に入り、 1 ル 百 等に乗ってケル mくらい離れた 両手に持って ホー 見ていたら 目のやり場 - ムで電車 ドイ 何 だ ッソ ょ

> 言ってくれた服を着ていたが近く 性が美しいと服を褒め ンからベー テル 娘 が バ ザー に出し て、 لح

した。 われるか?一 スカーフをしていたのだ。 る、この時は全身黒に、お嫁さんにもらっ 大きなデパートで、女性店員に肩を叩か ナイス、 アメリカに行った時には、 ビュウテフル」と言われた事があ 度あることは三 この次は何処で言 アメリ 一度あるの 力 0 で れて 期 た

なく、 とをようやく肌 るそうです。 要な物はすべてそろっていることで、 ら高齢者、 者、 0 ベ Щ ラン郵便局銀行、 いると云うことです。 で、 ての機能がありました。 の働きをしたりして無理のない暮らしをして 人が福祉に関わっている人達が多いという る福祉が揃っており、 門もベーテルを目 ーテルと云うのを聞いていましたが、 泊 の中や離れ小島に隔離されると云うことは ベーテル った 心身に障害を持っている人、 この街の素晴らしいところは、 ベーテルの街の外にまで開放されてい ホテルは障害者と健常者が共に働き ホームレスまで居て、 に着 これまで井本先生が、ベーテル、 で感じることが出 ホテル、 た。 指しているのだとい (学校、 住んでいるほとんどの べ 今迄の日本のように ーテルに 住まい) 商店、 街で何ら 赤ちゃんか 来ました。 身体障害 は 生活に必 レスト あ 6

そうなるかどうか

は判らない。

ここの

7

を見せてくれると云うの

ので行っ

てみ

1

テ

ル

0 普の

療養の道具や病室、

個

出

らっ を訪ねた。 歩でベーテル え 1, と持ち続けてくれたらい ボタン桜やリラの花 る孫の分まで色違いで五個買った。 へであっ ない で 障害のある人、 いるぬいぐるみが可愛くて六月末に生ま て見せてくれたのだ。 精巧で素晴らしかった。 かって大汗をかいたらし 近を散歩、 ければと思うのだがそのコツ キーがえらく難しいコツ 営しているというリンデンホーフというホテ 翌日井本先生は鍵を開けるのに二十分も 博物館では廃物利用で作ったアート作品 害者が開 と言っ 途中で ベーテル 途中からバスに乗りベーテルの ついに井本先生がもうこの かな田園の中にあるホテルです。 荷 綺麗に整備されてお花が咲いてい 物を置いてさっそく女 作業所では車いすの女性が た。 の街に向ったが道を間違えたら 自然豊か 出会った井本先 けられるの の創始者や関係者が 病を抱えていそうな人に多 今朝は井本先生の 0 大木を眺めて楽しん であちこちで満開 歩いていると、 いなあと思っ だから私達も開 () 休みだったのに開 0 いる鍵 生に開 皆も苦労して がよく いホテル 性 孫が 眠るお墓 案内で徒 福祉博 だけ てい け ~作っ 老人 は使 ず て 判 ル る ñ 6 っ で け 0 り、 あ 15 15

た。

うな物、 室 どいろい 室 で トイレは木 ダンスのよ 小さな整理 な が並んでい てあったり てあった ど掛 には 出 ベ 来 ッド

け



出されたのか……。 Ľ, ムツも足りなかったのではなかろうか。 目をしているようにも思えることだ。 があった。 は、 っ 机 たが ベッドには土が入れてあり、 に電気スタンドを置い 介護の人が足りなくて合理的にと考え それは、 番衝撃的でよく分からなか 大部屋に並んでいるベッ てあるところも マットの役 昔は った物 あ る オ

たり で自分でトイ いるように思えた。 そのベッドには 尿が 土 たりと動ける筈が無いと思うの 0 中に レを出来ない 網 しみて行く仕 のような物 ベッドは柵 人は、 組 が が み 敷 べ してある ッド に 1) な て だ を っ あ

> 想像するしかないが、 なるのだろうか?そし 用 0) 0 入ったバケツが置い でこうなのかと重~ 物が入ってい れ は寝ているベッド た。 てあ て、 聞く人もいな ぎょっ 1, - で垂 思いを胸に外に ŋ ベ ッド 小 とした。 さなスコッ れ 0 流 脇に L 状 は土 ベ 0) で

なるリ 作ってくれた。 とハンサムさんに云ったが通じなくて新藤さ らホ クして 持 紙で兜や箱風船を沢山作り紙袋に ら h クシーで帰っ 1) しろ普通と違うホテルなので、 美味しいレストランに入った。ここでもレ そうな笑顔 しないで又作って貰えばいいと思ったが、 で落として無くしたらしい。 トランに恵まれた。 して、男性達とは別行動で私 ルンに来られなかった宣教師さんを訪問、 がドイツ語で云ってくれて通じた。 なくなるかもしれないと云うので、 その後、 って行った。 いかなと考え、 「これからは気を付けて下さい」と無料で テルの鍵が無いのに気が付いた。 1 いるから ダ 晃子さんは一人で何処か病気で 1 が忘れら の女 た。 ワー 私はどうやってお礼をしたら か自 そして、私が「 持って行ったチラシや折り 性に渡した。 『然に厳 れな カー 街をぶらぶら歩い の仕事ぶりをチェ しそうな顔つきに 「達も三 私はあまり心配 他 「鍵を無くした」 鍵を作る人が そ 0) ワ 0) 一杯入れて 一人で歩 時 1 そした 急ぎタ 7 何 0 力 処 1

望

はドイツ語が話せて、 に剣道の師範でかずさの里 えている。 れて心理士で、 たようだと云うおしゃ も笑顔になっ や歯磨きで顔を洗っ 奥山さんが、 良く気が付き親切、 ていた。 昨 ツアーコンダクターも 日 れな坊やも は 私の「その神 一の希望する子供に た事などを話し 意され しかし新藤さん て切 おまけ 経の ĥ Ē 鍵 7

されて無 ま て話していたのでお金を払って先に行ってし ことを話してくれた。 が こんな素晴らしい人が望みの門に居てくれ 気持良かった。 テルはシャワー ないので申し訳なかった。 った。一緒に話しに入りたかったのかもし で遠慮しないで頂いた。 たのか聞いてしまったら、 嬉しいなと思い、 「私のおごりでビールをどうぞ」と云う 説かったわ」と言っていた。 しかし誰かが、「きちんと のみだったが鍵と違い清潔 どうして望みの門に就職 この夕食の時、 私達が夢中になっ リンデンホーフ 快くいろいろな 井本先

でもリラの木、 ここでお別れだ。 ルンに出てベルリンへ。 五月十一 風車が良く見えた。 四の風車 Ħ 朩 いよいよビールフエ ・テル 一が建 藤の自然のままの大木、 んはベル っている所を見た。 ーテル ij 多いところで シェアー先生とは や車窓からは何処 ン動物園の近く ルト 菜の は推 から

物を置いて直 事を字の読め 言ってい る晃子さんが があるという で夜音楽礼拝 イリアム教会 性 カイザーウ に着くまで ĺV クラウ だ。 達 は シホ た。 荷



で、 えた。 K, 教が全然わからないので仕方なく、 わせるような素晴らしく綺麗な色だった。 も貴方と共に居ますよ、 だった。 ステンドグラスがはめてありその色は海を思 はちっともわからない。 てから教会の中に入った。 0 つくしい。 正面に大きなイエスさまが掛かっている。 のには、 ・グラスはいったい 屋台で売っていたカリーヴェルストを食 使徒行伝からのお説教だったらしい。 四十×三十五×八で一万一千二〇〇枚 ステンドグラスも聖歌隊の讃美もう 女性牧師は晃子さんが話してくれ 1 エスさまは何時 何枚あるのだろうと数 八角形の教会全体に 最後には教会も大変 お説教は女性牧師 でも何処にで ステン 説 真 私

> 長いこと握手してとても嬉しそうで幸せそう 握手してくれ 教会を出る時 な顔だった。 なんですよ」という内容だったらしい。 た。 はその牧師が入口に立っていて の見えなさそうな老人が

着ているスポー 転車レースが始まるところで少しばかり見て 行っ で見事だった。 いたが、一 翌日の聖日 た。 ホテルを出るとツールドド 斉に走った色とりどりの には又カイ ツウエアの様子がとても綺麗 ザ 教会 0 イ ・ツの自 礼

た。 伝で、 美歌のナンバーが大きな字のカードで貼って ていなかっ した白いブラウ たが慌てていたの 萄酒をカップで少しずつ回しそれをいただい 御煎餅のようなパンと大きな聖杯に入った葡 んに誘われて前に出ていき聖さんを受けた。 内容が昨夜と似ているかなと思った。 昇 あった。また女性牧師で昨日の牧師より若 積み上げた讃美歌を借りている。 にでも神は 合唱団と聖歌隊が讃美した。 いので借りない。 天祭のためのカンタータを、 教会では晃子さんと新藤さんは入口 献金のおばさんはい 「神はあなたを孤児にはしない、 た。 一緒に居る」と云うことだった。 ス 礼拝堂の左右には本日 か、 0 がきっ 黒 0 かめしい スー お説教はヨハネ か デンマークの ックの ŋ 私は読 顔をしてい から 0 1の讃 棚

だそうだ。 据え付けてあっ より今の建築で進行することで落ち着い マンと云う人の計画がベルリン市民の反対に いている中二階でそこにパ イプオルガンでシ 才 ガンに詳 聖歌隊の場所はベランダのように まだ戦争の跡が生々しく残っ た。 しい晃子さんがオル 修復中の教会はアイアン ューケオルガンと云うの (千百本の イプオルガンも パイプがある、 ガンに たの て

り

と云ったが、 よりも時間と体力温存のためにタクシーを利 り物凄くにぎやかだった。 用 フォ らレストランの大きなテントの下で食事を ランデンブルグ門方面に向った。私はU番、 が肥えて人に慣れていた。 した方が良いと思い、 から早く出て下さい」と追い出され ようなところでトイレを借りようと思っ 礼拝後トイ 中年女性に「ここはプライベートの部 拝後蚤の市を見て、 ここも美味しかった。餌 乗り場を捜して歩きまわったりする 門のそばあたりは各種のにぎや たりしている。 ープのような若い人達が大声 マンスがあっ 他の人は電車派だっ レを捜してウロウロ 電車三 とにかく一 「タクシーに乗ろう」 あちこち歩き見 竹の子族かパ が豊富な為か、 一回乗り継ぎで たので私も 一十年 教育館 で歌っ ラパ 前よ か な た 分 だが、

-を買い、 を借りた。 2物館まで歩い お腹 がが 出来たの た。 を預け、 で、 長 ぷらぷらとペ い列のなか並びチケッ 日本語説明のイヤ ル

事堂も近くに見えたがもういいわと中に入ら なかった。 眺め浸った。 ・見てから広い階段に座って、 二十年前に見たときより感激が薄 戦勝記念塔、 テレビ塔、 神話の世界に れ 国会議 通

は タ した。 でもなかったが、 の音楽礼拝に寄ってみた。 て出てしまい、 」と言って出たので、 夕方帰りがけに、 クシー派 奥山さんと新藤さんは若く元気だ。 クラウンホテルに戻りほっと 晃子さんが「こういうの嫌 又カイザー教会の 私も若い二人を置 私は好きでも嫌 口 ッ 私 ク 1)

きたい方だ。 んは字が読める 藤さんと晃子さ ないそうだ。 [を片手に歩 私は地図 新 地

いなくなっ

たので最後に残っ

た

カタリ

ガモ ン 朩 くぎ付けになってもしょうがない 方が嫌だ 何も食べないで寝た。 お腹もす から、 i 路上 7 ないし、 一では地 テレビの 判らないテレビに 図を見ないと云っ .ので、 下 0

る為替で円安が進んでいるのは判っ

ルター よその若いグループに付いて二十分くらい歩 駅に着いたら何も無い。 半ホテル出発。ベルリンから列車で五十分だ。 を訪ねてビッテンブルグまで行くのだ。 四人でベルリン駅まで行きそこから、 うドアをノックする音がするのでドアを開 頼って来た人を食べさせてい なブロンズ像が私達を迎えてくれた。 あるだけの静かな何も無い方に出たらしい。 ような所で何処に行くにも便利。 と思ったので、「未だ待って」と言って断っ 具を持って立っていた。 て逃げて来た女性達も結婚し さんは生活が忙しく大変だったらしい。 ら逃れて来た修道女たちを匿ったリ、 く学校も経営していたらしいが、 いて行った。 ホテルの場所は最高で、 てみたら、 食後部屋に戻ると、 五月十二日、 の奥さんのカタリーナさんの、 若い黒人男性が磨きたいと掃除道 館に着き庭の入口を入った所に 今日も元気で目が覚めた。 コンコン、コンコンと云 でも、 小さな観光案内所が 日本でいえば銀座の たの たりして、 未だ早すぎる 性的虐待か 今日は女性 で、 館が広 躍動的 そ 八時 Ō



んと結 したらし

ンやアスパラ、 会を見たが中には修復中で入れない所 もみなかった。 のあちこちで桜の 味しかった。 ったのだろうと云う話しになった。 でいて安そうなレストランに入り私はワイ い時は静からしい。 為に武具も必要だったらしい。 東ドイツだったので今まで修復され 武具も飾られてい 物館はとても広く沢山の聖書 ここでも八重桜を見た。 ソー お花見 セージを頼んだら本当に また由緒正しそうなそ が出来るとは思 逃げて来た人 行事が んああ ドイ 0 な 教 つ P

だって知らないわよ」と言って不親切だった。 さんは仕事で来ているので大変だろうなと した電車は乗り換えなしでホテルのそばま せでちっとも心配しないので呑気だが、 行くらしいと云うことだっ は慣れているのか黙々と歩いている。 っていた電車の車掌さんに聞いたが、「私 で全員下ろされてしまった。 夕方五時二十二分発の電車に乗っ 本当にたいしたものだ。 日本なら大変だなと思った。 でも、 ちっとも、 顔 や態度に現さな 新藤さんは 私はあ 新藤さんが たら、 こん なた 涂 新

トを済ますことと言われ全員済ませ、 **芦十四** ヘタクシー Ę 朝八時半までに各時チェ で移動。 電車は乗車 ベ クア ル

P

箱、 た。

つもピロー

マネーと折り紙、

 $\mathbb{H}$ 

本の

パ

**船を折って並べてピローマネーを入** 

F, うしても不思議で、 ベ ら食べたかったシュニッツエルを注文して食 茶飯事らしく七十パーセント正常に走 たり、 そうなのかと納得した。 前を忘れた。 間乗るのだ。 い方らしい。 たが私が考えていたのと違っていたのがど Ż から遅れて発車した。 ・ツは大きくて厚いです」とのことだっ オーストリアとドイツでは違いますよ、 変更があっ ベーテルでは、 電車で注文して何か食 今日はフランクフルトま たりしたがドイツで 新藤さんに聞いたら、 途中で電車は 日本に居る時 べたが名 で 五 は れ 止 あ ば良  $\exists$ ま た。 か 時

かっ くなったので、 歩きまわった。 ク 後 部屋に入って帰る支度。 ヒーとピザを頼んだ。 てホテルまで行ってもらった。 でお土産を買いたいと思っていたのだが諦め 遠いかどうか聞いたら遠 で私も一人で一 でロビーでワイワイしながら待った。 てお腹が 1 いのホテルだ。 フランクフルトのサボイホテルはこの旅 たので、一人でホテルのバーに入りコー ン後、 杯になったので、最後の夜だけど、 皆自由 タクシーに乗り、 時間半ばかりホテルの近辺を 未だチェックインできないの 自分のいる所が何処か判らな 行動したいようだった コーヒーのお代りもし 折り紙やチラシで兜 いと云う。 誰にも会わな ガレリヤは ガレリヤ チェ 0 ッ 最

> た。 どお土産 てい を置 いなあと思っ わない旅 か 飴 でも荷物を軽 ľ P 記念の自 た。 柿 1) 今 た Ë りし を買 は 回 1 無 ほ 等

> > 4

れより、 どうしようかと何回か考えた。 で 欲しい物が 見送りして呉れた人達 無い のだから仕 方が 0) お土 無 () 産を そ

期

さんの物もな 分の物もお父

整

理

0)

時

広場に行った。 葉書を買った。それから電車に乗りレー いる若い男の人が爪を噛んでいる。 に座り風景を見ていた。 はそこで子供用に作られたチョコレートと絵 行 にお邪魔でしょうが 地図を片手に独りで歩きたい、 かって貰って、 云うところを歩き、 フォ 動を共にすることにした。 五月十五日、 マンスをしている人の そこで一回りしてからベンチ 新藤さんを解放、 チ ェ 聖書ハウスに行っ ックアウト 一緒に行きましょうと、 同 じベンチに座 高級住宅地だと 私は晃子さん 所に行き話 後 奥山さんは 荷物 そのうち を

婚式があったらしいが花嫁さんは中々出 と云って二~三分で別れた。 居た。レーマー広場で奥山さんに出会い、おー いので見るのを諦めた。 緒に写真を撮ってお金を稼ぐら おとなしくて声 人がちっとも仕事を出来な 音楽隊もジプシ もかけない一 旧市庁舎では結 全身に金や銀 てこ 0 ŧ 1) な

と思う。 を渡りゲーテハウスに向った。 ったのにー。 Ш 次にレーマー広場を後にしてマイン川 か財布を守る日本の絵馬のようなものだ 一の鍵が掛けてあった。 知っていたら私も鍵を持ってくるん 多分私の推測では 橋の欄干には の橋

ラ」の歌詞を読んで御覧、 のおもちゃ博物館を見てホテルに戻った。 手だったらしいよと云った。 もう無かった。 た。二階から下がのぞけるなどと云うこと っているが二十年前と違って立派になっ ゲーテハウスは所々に古い部材や部 の肖像画、 あれはと教えてくれた。又電車に乗り子 てゲーテって持てそうな顔だよねと 夫がゲーテの女性関係は晩年まで 絵画や本が飾られていた。 広く大きく立派になった分 綺麗に纏めてある そして「野バ 品 て 家 を

八時四十五分の飛行機に乗るために早 荷物を預けてから免税店

> ジ を見て歩い でバラバラにならないようにしてから ュースとサンドイッチを買って食べ 3 コレートを買い込んだ。 た。 育ち盛りの孫達の為にグミや 大風呂敷に包ん

礼拝で二十年の感謝状が授与されるので礼 数人の施設長が迎えに出てくだっさてい た。 席、 解散となった。 に出るように言われた。 木下牧師が挨拶と感謝のお祈りをして下さり その隣は伊東頭領なので安心して良く寝 った飛行機は来る時と同じ席で、 時間後成田に着いたら木下牧師初め 事務局長から二十五日の記念 隣が空 た。 拝

までも名残惜しまないで、 た。 よならをした。 が良いような気がして、 まで提出するように言われた。 えに来てくれていたので真っ先に帰ろうとし 井本先生からは感想か報告文を二 晃子さんが握手しに駆け寄ってくださっ 皆と握手すべきかどうか迷ったが、 誰とも握手 早くお別れした方 お嫁さんが迎 せずにさ 十五 何時 H

なる喜びを感じました。 会が行ってきた社会事業の歴史と理念 やりおおせた体力、 進 :少しばかり判ったような気がしました。 0 高齢者と呼ばれる年齢ですが、 門では、 まなければならないと強く思いました。 時代が終りこれからまた新し 健康、 この旅では日本の教 恵みに感謝し大い 全て自分で

が

# 望みの門バザー

# ふっつんも応援に来てくれました

# 田尻

隆

確率四○%のこの日、 早い梅雨入りで天候が心配されましたが降水 大に行われました。五月二 育園の元気なお友達の太鼓演奏です。 れました。 きと太鼓をたたく子どもたちの表情は真剣そ 六月一 日 開会を飾るのは今年も地元富津保 (土) 今年も望みの門バ 何とか天気はもってく 十九日に ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゙゙゙ヿ 例年より が



きっと日

頃から一

生懸命練習し

てい

る

Ō

ました。

で見ている私

仏たちの

心にも響い

てきま

した。

イン会場では職員と利用者

のご家族

るキャラグランプリ二〇一二

エントリ

富

津市の公認ゆるキャラ「ふっつん」

な子どもたちのところへ、

なんと我

ф 数

八六五中第二〇六位)

が応援に来てくれ

にまし しば

の交流を楽しみました。

つも開店時に混雑する売り場は今回

[も多

子どもたちも大喜びでふっつんとの

できお待たせしてしまい

申し訳ありません 会計にも長い列が

で

皆さまにご来場頂き、

#### 望みの門バザー収支報告書

平成25年6月10日 単位:円 収 出 当日売上 1,529,892 料 費 339,533 材 200,000 費 205,847 付 金 雑 費 3,040 通 信 本部繰入金 1,180,000 時期繰越 1,472 収 計 1.729.892 1.729.892



げて 超え、 支えて頂いたボランティアの皆さまは百名を びされているようでした。 味しくなったと評判でした。どのメニュー ださい 感動のエンターテイメントで、 ブ百年バンド」の演奏とフラダンスショー 終了時間前に完売となる盛況ぶりでした。 が腕を振るう屋台村に多くのお客様が来てく Ó ースから粉末ソースに変えることで更に美 コンサート会場での 門は地域の皆さまとともに福祉の輪を広 いくことが出来ましたら幸 綿あめ……特に焼きそばは、 ました。 大変心強く思いました。 焼きそば、 「君津ロータリー またこのバ これからも望 お客様も大喜 今回 3 、ザー 御協 ラー -クラ 液 を は 体

コミュニティ 「ねえ、 平成! |十五年度昇段級審査会結果報告| 僕カミもらえるの?」

# 紀子

減をし、

た構え、

正確な技、

相手の動きをしっ

かり見

査会では口

すようになってからメキメキと成長し、

を一文字に結んで、

ものすごく 堂々とし

かっこいい男に変身していました。

つめ、

それでいて相手が痛がらないよう力加

私はその子の相手をしながら、

門人は十名。 番上が七級で できてもう三 ずさの里に作られたピカピカの武道場 一年がたちます。 今回の昇段級審査会の結果、 、級が 現在合気拳法 が 0

ろんな気持ちが混ざり合った気持ちで向

っていました。

もう一

人は、 が

普段の

時と悪いときの差

激

審査会の 練習で れしいような、

誰

かに自慢したいような、

不思議というか、

う

同じ子どもなのかと、

ドラマがありま となりました。 体 す どの審査会にも どもたちが四名 初級をねらう子 て秋の審査会で 初 追 加とな 級二 で 八級三 今回の目 ŋ そし 級 全



ちゃな子どもたちですが、 正直 二名でしょ を受けた初級の こずらせるキング」 玉 は 初めて審査 「大人をて う。 で大賞に輝きそうなやん 一人は審査会を目

とができました。

たのです。 りました。 逃げてしまうかもしれないという思いがよぎ です。「えっ!」その子の表情が動きました。 場で本当に技ができるのかやや不安があ えて大きな気合を入れ、 でしたが、 ばしばでした。 けに出ました。 最後の得意技ではしっかりと相手を見据 指導者として匙を投げたくなることも 照れ照れの赤ら顔で開始した審査 技が進むにつれて技に集中してい しかし、 その子を一番で指名したの 審査が開始して初っ端私は その子はその場に居続け 思いっきり投げるこ ŋ ŧ 法 人事務

五月の練習中に、「ねえ、僕カミもらえる?」との子は聞きましたが、それがこの子にとってどんな意味があるのかわかりませんでとってどんな意味があるのかわなりませんでした。「カミ?ああ、認定した。」

勝負しているのでしょう。

合格した子、不合格だった子、みんないろ

# | グループウェアの導入

## 事務局長 西尾

建

てきておりました。れていることから情報共有の必要性が高まっれていることから情報共有の必要性が高まっのぞみ会では施設規模も拡大し、施設の立

始いたしました。 し試験運用を経て今年度から本格的運用を開 そのため、昨年よりグループウェアを導入

今回導入したのはインターネットを利用今回導入したのはインターネットを利用したウェブによるコンピュータネットワークを繋がっているかのように情報の提供や共有を繋がっているかのように情報の提供や共有を関が、建物が離れていても法人内のパソコンがらことができるのとができるのとが可能となります。

ます。 不要となりますので紙•時間の節約になり 項等を発信します。各施設に回覧•配布が 掲示板機能:法人内又は階層ごとの連絡事機能とメリットを紹介しますと

認できます。 必要時に予約状態がすぐ確②設備予約機能:共用する車両•部屋•備品の

みで処理できる比較的簡単な決裁を電子化 品購入の申請及び決裁をします。施設内の ③電子決裁機能:有給休暇•勤務変更•少額備

を保存して共有しています。 ④文書管理機能:様式・規程等を保存します。そ り、配布の手間や紙の節約になります。そ ・出力できます。最新版の管理が容易にな ・出力できます。最新版の管理が容易にな でき、紙・時間の節約になります。

このし、まご果重も多く、ノコン合致の確定化を図り、労力、時間、紙などを節約するの一部にグループウェアを利用することで効の一部にグループウェアを利用することで効の一部にグループウェアを利用することで効

得が不可欠です。
保や職員のパソコンの基本操作のスキルの習しかし、まだ課題も多くパソコン台数の確

また、今回紹介したグループウェアはコンまた、今回紹介したグループウェマ活用さることも必要ですし、タイミングも重要です。ることも必要ですし、ダイミングも重要です。あくまでツールのひとつとしてうまく活用さあくまでツールのひとつとしてうまく活用されることが望まれます。必

#### 東京望み の門と中 嶋 先生 マナの家

### 飛員 小中乃芙子

表者より売春問題を訴えられ、 察団が来日した時、 てほしいと要請したことに始まりました。 一十四年) の混乱状態でした。 東京望みの門の歩みは一九四九年 にドイツキリスト教協議会から視 日本のキリスト教界の代 働き人を送っ (昭和 戦

した。 場所に、 者に言われました。 と思いつつ、この二人が都内だけでなく、 められました。当時YMCA職員だった中嶋 子さんは来日第一夜を過ごした二人に出会 これに応じて一九五三年にドイツM 本 どうぞ助けてください」とドイツ人監督 「この二人は日本に知り合いがありませ 語の勉強を進めながら、 ションより婦人宣教師二名が来日され、 千葉のいわゆる赤線、 精力的に出向いて行くのに同行しま 「何をどういうふうに?」 青線と言われた 街頭伝道が始 В 神 K

なじめず、 望みの門」と名付け、 「のがれの家」として発足、 五六年 時色街を逃げ出しても大施設の生活に 元の所に戻る人が出て、 (昭和三十一 年)です。 ごく少数を収容す 正式な開設は 中嶋温子 借家を 補助金が出ることになりました。



さんは、 退寮生のために祈り続けられました。 働きくださり、その後も後援会に出席し寮生、 私は後援会の会計担当をやっており、 初代施設長として以来二十七年間 () お

庁内にある各党や関係局に現状説明と陳情に 設長、 やバザーその他の努力をしつつ、 することを求められておりました。 れが施設長としての最後の大仕事で、 迷路のような場所を何回も訪問しました。 て私が加わり、 人数の施設の良さを訴え続けました。 、人数の施設に公の補助金は出ず、 ヘットカンプ宣教師、 都議会で承認を得るため、 会計担当者とし 東京都に少 後援会費 法的には 中嶋施 結果は ے 都

お見せにならず、 難問も、 ·嶋施設長は、 「困った」という言葉や顔色は一切 このような問題も、 穏やかに話を聞き、 寮生 の

> た言葉は忘れられません。 も必要なものを与えられ感謝です」と言われ して年度末には、 た姿勢と美しい日本語で対応されました。 「神さまに守られ て、

うに、 る時に、 られております。 に証・伝道の姿を見せることができないでい のようにあれこれ悩み、 主にゆだねず、 キリスト者と言いながら、 中嶋先生の生き方に多くを今も教え まして寮生、 人間ができるかのよ 退寮生他 純論者

お祈りいたします。 二〇一二年十月惜 |別主にある平安を心より

# 望みの門学園

までもドイツの教会婦人の献金に頼らず自立

# さまの恵み

#### 溒 田尻 隆

していた朝の連絡会でこの驚きの報告を受け き始めてしまったため、 気に眠気が覚めました。 夜中に目を覚まし、 「Oさんが今度、受洗したいと言っています。」 そのままあれこれと動 出勤後少々ボーっと

卜 分 まだ三ヶ月くらいだし、 かっているの?」「 教を信仰します、 えぇぇー!どうして?彼女は学園に来て 「受洗って、 という宣言と、 キリスト教のこと 私はキリス 教会が



ました。
結果、私が彼女から直接話を聞くことになりたどうしてそんなこと言い出したんでしょうたどうしてそんなこと言い出したんでしょう。ま

向きな希望を口にしたのではないかと思いま えなく、毎日ぼんやり過ごしていました。 とが生きがいなのかと思うくらいやる気が見 やもっとはっきり言えば超マイペースで学園 学園に来たことで大きく成長しようとしてい しく、幼い頃彼女の中にまかれた信仰の種が、 のだと感じました。 の目立つ彼女が、 日課には一 彼女は超がつくおっとりタイプであり、 実は以前教会学校に行った経験があるら やりたくない」と否定的な言動ばか 切興味を示さず、 初めて「~したい」と前 それは、 部屋にいるこ 彼女が神さま や 7

て現れてきたのでした。

で現れてきたのでした。

の存在を知ったからではなく、ずっと神さまのおに超えたところから目に見えるものとしての神さまの恵みは突然、私たちの思いをははいつも彼女と共に歩んでくださっていて、はいつも彼女と共に歩んでくださって神さまかに超えたところからではなく、ずっと神さまの存在を知ったからではなく、ずっと神さまの存在を知ったからではなく、ずっと神さま

彼女は三月三十一日、望みの門教会イースを出会に上げました。ドイツの宣教師による宣統礼を受けました。ドイツの宣教師による宣にこの日、新たな信仰の友が加えられました。にれからも望みの門はキリスト教の伝道活動と社会福祉事業を力強く推進していくことでと社会福祉事業を力強く推進していくことでという。

に開講される介護職員初任者研修課程受講を グに励んでいます。 うりのスライスは既に彼女の担当です。 園での人間関係も広がり、 決め準備に余念がありません。 ダイエットをたくらみ栄養士共々ウォ て、 く見られるようになりました。 夏を熱く乗り切りましょう。 緒に毎日の昼食作りに挑戦しています。きゅ 受洗後の彼女のことを少し紹介します。 この夏の富津海水浴場デビューのための さらに、 ステキな笑顔が多 のぞみ会で九月 また、 さあ、 がんばれ! 職員と ーキン そし 学

# 目々、<br /> 健やかに<br /> 養護老人ホーム<br /> 望みの門楽生園

# 看護員 保坂

迎えました。早いもので、楽生園に異動となり、一年を

今年も熱中症予防対策中です。歳を重ねる今年も熱中症予防対策中です。歳を重ねるを行い、室内の環境を良くすること等、心がを行い、室内の環境を良くすること等、心がを行い、室内の環境を良くすること等、心がを行い、室内の環境を良くすること等、心がを行い、室内の環境を良くすること等、心がを行い、室内の環境を良くすること等、心がを行い、室内の環境を良くすること等、心がを行い、室内の環境を良くすること等、心がを行い、室内の環境を良くすること等、心が

すように週三回のリハビリをおこなっていまませんが、せめて、身体機能の維持が出来ま四歳、それぞれ病をお持ちです。無理はでき皆様ご高齢にて、現在の平均年齢は、八十



参加される方も増えてきております。 行 訓練を楽しく行うことで、 体循環、 身体の活性化を促 自発的 適度に に

> 几 生

を楽しみます。 お誕生者の祝いと職員の出し物、 さて、 てくださる等、 効果があるといわれています。意外な人が、 い決めごとや相談等が行われます。 い出の歌を口ずさみ、 月の楽しみの一つに、誕生会があります。 自治会長を中心に、 楽生園では、 カラオケには身体に様々な良 笑顔が見られます。 毎月、 遠い昔のお話を 取り決めの確認・新 自治会が開 カラオケ等 その中 強と 聞 か

大事だと感じています。 ていただきました。 かしい歌を合唱して、 参加でき楽しめる前向きな気持ち 大正琴 (向山先生) 皆様が、 楽しい このような催 の慰問があ 時を過ごさ が ŋ

望

今後も皆様 努力したいと思います。 が健康で、 安全な生活ができま

## 転 \*

生活相談員 渡邊 由佳

間 お世 話になった養護老人ホ i Ĺ 0 楽

> そして同じ志を持って働く職員の方の役に早 と同じく真っ新な気持ちで、 少つきました。 が、 がらも不安感を含んだ気持ちと似ていました みだした時の期待で心や目をキラキラさせな 飛び込むという心境でした。 がいるのか全くわからずまさに未知の世界に じ高齢者施設、 早い段階で吸収し利用者の皆様やご家族様、 だと思われる経験を積んで来たので度胸は多 大学を卒業し、 のような施設なのか、どのような利用者様 公用車の鍵を取りに行く程度でしたので、 立地で長年過ごして来ましたが、 く立ちたい!と心に誓いました。 一月に異動して参りました。 「園から特別養護老人ホームの紫苑荘 楽生園での六年間で福祉には重要な要素 社会人として新しい人生を歩 経験を踏まえながらもあの頃 しかもお向かいにあるという より多くの事を それは六年前に 同じ法人内で同 紫苑荘へは へこの تخ

ピーの撮り方すらわからず、 を目標に掲げ、 致させなければなりません。 加え百名程の利用者様と職員の顔と名前を一 私も四ヶ月で少しは成長したはず…と信じた 手を止めてしまうので申し訳なく思っていた を覚えて名前を呼びながらの声かけをする事 したが、 ・です。 それから四ヶ月が経とうとしています。 最初の頃はとにかく利用者様の名前 想像以上に覚える事が多く、 毎 日利用者様の所に行く時 目が回りそうで 聞くのも先輩 それに コ 蕳 0

> 動と言ったら…! 先日利用者様から名前で呼んで頂けた時の 徴や性格や嗜好品だったりを完璧に覚えるま んでの声かけは出 積み重ねました。 を少しでも見つけてはコミュニケー でには至らず日々格闘中です。 てしまいそうでした。でもまだまだ個人の 私から利 :来るようになりましたが、 思わずガッツポー 用者様の ショ 名前 - ズが出 特

く違い、 紫苑荘の生活相談員として一回りも二回りも 対象となる利用者様や関係してくる法律も全 15 成長出来るように努力を続けていきたいと思 験を積み人間として、のぞみ会の職員として、 や同僚に指導して頂きながら今後も色々な経 いう実感もあまりない時もありますが、 .ます。 措置 一の施設から介護保険の施設 同じ生活相談員として働いていると へ異動

# 特別養護老人ホーム 望みの門富士見の甲 新設施設から親切施設へ

#### 飯 田 篤史

ました。 里もおかげさまで一周年を迎えることが 型 平成二十四年七月にオープンした富士見 個室三十名の全てのお部屋に入所し 現在、 階多床室三十名、一 一階ユニッ でき

が練習量、

の範

崩

うくらいです。でも、 活に慣れ、 に呼ばれるので、 んと呼ばれたり、 ただいております。 う仕事の重要性を感じています。 どの階に行っても次から次へと利用者様 相談員さんと呼ばれ とてもいい顔を毎日みせ モテモテだと錯覚してしま 電話のお兄さんと呼ばれた 利 それだけこの相談員と 用者の方々も施設の たり、 あんちゃ てくださ 生

かり集中して、 更津まで練習に行っています。 をしています。 7 さて、 いただきます。 手に打ち込むことばかり考えていました。 かりの頃は、 かし、卓 今回は私の趣味について少し書か 今も、 当然ですが飛んでくる球にば スマッシュなどのすごい球を 私は、中学校の頃から卓球 仕事を終えてから、 卓球を始めた 木 せ

くと試合で勝 でない人の違 てる人とそう に慣れてい

もしれません の差もあるか もちろん技術 がでてきま そして視 その差は の 蕳

題です

慮していく。 事は【森をみて木も沢山見る】でなければい じだと思うのです。【木を見て森を見ず】と とに気を配れた人が勝利します。 りたがっているのかなど、 える今、そんな温かい施設を目指しています。 向けながら、一人ひとりの体調や要望にも配 けません。 いうことわざがありますが、 かり書いてしまいましたが、介護の仕事も うとしているのか、 されたら嫌 球を追い 施設全体の利用者様の様子に目を なのか、 かけるのではなく、 私たち富士見の里は一 打ちたがっているのか守 相手がどのコースに打と 粘り強く色々なこ 私たち介護の仕 相手が今何を 自分の事ば 一年目を迎 同 いしたり、

その支えは、

たも

方法・花の名前 腹を抱え大笑 理・野菜の栽培 ŧ 6 利 頂い 大きく、 用者さんか

中に日々大切 毎 用者さんとの を流したり利 日の会話の



な物が多く、 たような気がします。 毎日が新鮮で楽しいものとなっ

運動会を行いました。 先日、日曜営業としてデイサービスでは

疲れたけど良かったね。」の一 今日も涙を流し大笑いしてしまいました。 姿に職員はびっくり。 日だったかを、聴く事も楽しみの一つです。 が、皆さんの真剣な姿に感動をしてしまい、 ましたが、普段では見られないハッスルする 楽しかった。こんなに笑ったのは久しぶり。 パン食い競争、 帰りの送迎の車中でも、 また頑張ろうと意欲がわいてきます。 綱引き等様々な競技を行 ハラハラする程でした 今日一日がどんな 言に喜びを感

# 老人デイサービス事業 望みの門デイサービスセンター

ております長嶋と申します。 望みの門デイサービスにて勤務させて頂い

在宅支援員

長嶋由紀子

望みの門デイサービスに勤務させて頂くま

さんに支えて頂き、 たように感じます。 で介護という仕事に携わった事が無く、はた て大丈夫かと思った事もありましたが、 やっと少しずつ慣れてき 皆

また、

車いすで来られていた方が杖やシル

門

(23)

を提供し定期的に評

からの

示のもとで看護計

画を立

なリハビリを行ってはいませんが、 変化 ります。 レクや日常の生活動作を繰り返す事によ 力 然と良いリハビリになっているのが がみられる事が 1 で歩行出来る様になるなど身体状 あります。 特に集中 午後の わ 況 体 的

で元気な職員 行事やレクを、 これからも利用者さんが笑顔になれるよう を目 「目配り、 1指し勤めていきたい 気配をして、 笑 لے

### はじめ 看護ステーション 望みの門訪問看護ステーション 訪問看護ステーションです。

### 管理者 (看護師) 零子

ご協力をいただきながら、 いる利用者様のお手伝いをさせてい に開所の運びとなりました。 ました。 ーションの開所に向けての準備をしてまい 在宅で・自分らしく生きたい」と思っ 用 もので開所から三ヶ月過ぎ現 がおります。 今年の二月に望みの門訪問看護ス 県への申請をはじめ多くの方々 訪問看護は主治 ようやく四月 ただきた 在 八名 矢 0 Н 0 7

す。 宅での 頂いている病 だいておりま をさせてい の お手伝 指示書を 利用者 た

院・田中ハー 院•三枝病院• トクリニッ ·央病 東病 護ステーション

君津中

院等は、

院です。 外科·東邦病 ク・白金整形 また

価・見直をしながら在 一て看 テー 病院の総合相談室の主任さんが来所されまし 業所を訪問しております。 くり」と思っており時間 包括支援センター員・訪問介護員…などです。 色々な職種の方々と連携をとっています。 より良い ションが無く困っていたので今回訪問看護ス た。その中で「富津市は今まで訪問看護ステー 君津地区の医院・クリニックや居宅支援事 連携に欠かせないことは 談員・介護支援専門員・市町村の職員や地域 えば医師や看護師・保健師・薬剤師・医療相 スタッフ一 ションが出来心強い」と話されていまし 看護の提供が行えるよう研鑽を重 同 期待に応える事が出 の合間を見て富津、 「顔の見える関係 最近では亀田総合 来 例 ね

> て 内容を述べますと おります。 具体的に訪 問看護ステー ショ ン

- 1 する。 的確なアセスメントに基づいたケアとアド 病状や療養生活を専門 イスで、 自立した生活が送れるよう支援 家の 目 一で見守 り
- ②二十四時間三六五 携し、 もあります。 ションや医療機関の訪問看護を併用 な処置が多い利用者様の場合、 病状の観察、 日急変時も主治 急変時の処置、 他のステー 医療的 医と連 する事
- 3 養を支援する。 滴注射、 経管栄養、 等の医療処置が必要な方の在宅療 在宅酸素療法、 吸 引 在宅点
- 4 活リズムの調整や介護の 認知症ケア専門士がおり認知 相談。 症 0 方 0 生
- (5) います。 和など対処し、 主治医の指示による痛みの管理や症状の緩 住み慣れた家で最後まで過ごせるように、 ご希望があれば看取りを行
- 6 紹介し、 さまざまな在宅ケアサー 医療と介護の橋渡しの役割 ビスの使 方
- 7 介護予防等。 や機能の回復、 糖尿病の悪化や寝たきり予防、 嚥下訓練、 福祉用具の相談、 拘縮予防
- 行 スタッフ っています。 このようなサービスの提供を訪問看護では 同 お待ちしております。 お気軽にご連絡下さい。

0

若干ですが

### 山本 朋美

会など行事の時に外で食べるお弁当は格別で 新生舎には様々な「食」 自然と笑顔がこぼれます。 春のお花見や潮干狩り、 の場面が見られま 秋のスポーツ大

じですか?それは、パンのバイキング、。 ならではのイベントメニューがあるのをご存 当てのパンを見つめその時を待つ表情は真 イに並んだ色々な種類の中から自分の好 そのもの。 パンを選ぶのですが、 日食べる給食にも笑顔が見られる新生舎 お皿を握りしめ、 お 卜 き

ゲットした瞬 みに変わりま ですが利用者 度しかない きなパンを まだ月に 満面の笑



掛けました。 作業班に分かれレストランや食堂に食事に出 ブルマナー向上を兼ねた初の試みで、 として「外食会」なる行事を行いました。 |率もアップしているような気がします。 さて先日、 新生舎では新たな 食 三つの の場 テー 面

なんて人も。 ばる人、 ても「いいの!ステーキにする、 キ!」「ご飯が付けられないよ」と声掛けし と時間をかけてゆっくりメニューを選ぶ人、 出 どうしよう」と悩む人、自分一人で注文が いい!」と単品ステーキを美味しそうにほ 反対に職員に何を言われても即決、「ステー セットにしたらデザートが食べられないよ、 まさに十人十色という感じでした。「サラダ で食事を楽しもうという企画でしたが注文も [来た人、「栄養のバランスを考えなくちゃ 定額以内で食べられるものを上手に選ん 食事が運ばれると3分で平らげる… ステーキ が お

ました。 また自分でレジで支払う経験が出来た人も

にしている仲間との食事会は会話の弾む笑顔 はもちろんですが、 ĺ ふれるものとなりました。 域生活を送る上で必要なル 社会性を身につける良い機会となった いつも一 緒に作業を共 1 ル ゃ マ

う場面はなく、 所事業所のため とても貴重な時間です。 日に 回しか 食 لح 好

ても大切なような気がします。 どなど、 は楽しんで食事ができる環境を作ることがと き嫌いや食べ方、 学ぶべき事は多いところですが先ず 箸の持ち方や食べる順 家房な

を笑顔で楽しむ新生舎です。 「たかが食事、 されど食事。」 今 Ė

# 共同生活介護・援助事業 グレースホー 初めまして、房子です

### 世話人 齊藤

ばかりでした。 ぱいでした。 る方のお世話ができるかどうか不安でい 0 異 援も何をどこまでしていいものか戸惑うこと 世話 、動し、この四月 七年 介護の仕事をしてきたので、 から一年前に -間勤 人として勤務しています。 め 栄養管理や健康管理、 てきた デイ からは ・サー ホ 1 グレー ビスセン  $\mathcal{L}$ ル - スホ プ 害の 高 夕 サ 生活 1 1 1 あ

0)

ス

することが大切なことなのではないかと。 ます。障害は個性であり、 とふれあう中で自分なりに感じたことがあり れぞれの個性を感じながらアット 一人の利用者さんの個性に合わせた支援を 世話人となって三ヶ月が過ぎ、 病気も個性…。 ホー 利用者さん -ムな支

望

と思います。

しくお願

先日グレースホー ができたらい いなと思っています。 ムの 恒例行事である一

惑をかけないように、 りました。 いよ」と励ます人がいたり、 を下りられなかったり、 を飲みすぎないように、 な歌も歌えるんだ等、 んでもらえるようにと気疲れの連続でした 行で養老渓谷に行ってきました。 日常では見られない利用者さんの笑顔に 元気をもらう旅行となりました。 坂道や階段で転ばないように、 そして何より目 新発見がたくさんあ その人を「こわくな ホテルの方に迷 カラオケではこ 長い階段 杯楽 お

たくさん見られるような支援ができるよう これからも微力ですが、 利用者さんの笑顔

なり、 助けていただい 父や母、 でもできたらと た恩返しが少し 長男がお世話に っています。 あって八年。 望みの門に縁 皆さんに そして



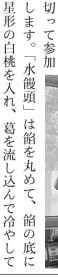


管理者 美智

り紙を切りそろえる人、輪飾りや提灯を作る る「七夕の集い」をご紹介したいと思います。 ヨカデイサービスセンターで恒例となって 行った時のみなさんの元気な声です。今回 ビスセンターで七月四日に「七夕の集い」 る~」と大合唱。 ませんが、 十七歳のMさんは カデイで外食に行きたい」 ヨカデイにくることができますように」、「ヨ 書くことになりました。 ただき、色とりどりの笹飾りが完成しました。 き に「元気ですごせますように」、「いつまでも 人とそれぞれの自分のできることをやってい 初めてのことです。 は同じ内容が多いようでした。 が叶うと良いね。 を短冊に書き、 ささのは 今年も六月の末に笹の木を全員で取りに行 すぐに笹飾り作りに取り組みました。 Mさんから就職という言葉を聞 ひとりひとりが短冊に こうなりたいと思えるMさん、 さーらさーら この歌声は、 みんなをびっくりさせまし 「就職したい 現実は厳しいかもしれ それぞれが思い思い など、 ヨカデイサー のきばにゆ 「お願い」を しかし、五 というお願 いたの は 折 願 れ

日 は、

りは きで、張 ん 行ってい やつ作りを スでは、 デイサー した。ヨカ なで作りま 頭 して「水饅 のおやつと おやつ作 回ほどお さてこの 」 をみん みなさ 大 好 ŋ ま 月 ビ



できあがりです。

涼しげな和菓子の味に大満

ました。 サービスセンターに異動して、 足でした。 私が、 四月にグレースホー Ĺ 四ヶ月が経ち からヨカデイ

0) んと楽しんでいきたいと思っています。 に過ごす指導員として、 方々が・ ヨカデイの利用者さんは、 大多数ですが、 これからは日 色々な活動をみ グ ν Ι -スホ 中を共 ーム

# 君津ふくしネットに転勤し 君津ふくしネット

### 相談支援員 牧野まさ江

「明日もお願いしますよ。

癒してくださり、 くださるセンター長のこの一言は、 ・ます。 の勤務が終わり、 本当に素敵な言葉です。 明日への活力の源となっ 帰宅時によく言っ 私の心を て 7

ふくしネットに勤務をさせていただき、 ヶ月が経ちました。 月より中核地域生活支援センター君津 早や

門

う???」と悩んだり、知識と心のビタミン どのような社会資源を活用すればいいのだろ 言えない!」と自分を責めたり、「こんな時、 不足を実感していました。 ントに対する自分の対応は、 この三カ月の間、 私は「今日のクライア 決して上手とは

てくださいました。 わされる日常の一言は、 センター長をはじめ、 徐々に私を元気にし 職員間で交

姿に感動をせずにはいられませんでした。 ごとにおしみなくぶつけ合っている先輩達の 切かという熱い思いや信念、 に大きな影響を与えて下さいました。 クライアントにとって、 物に香りが移る如く、 今は、 人生観を事ある 何が一 私の心や行 そ

> お渡しの身の周りに置き、 達 にと心がけています。 の貴重なお話は、 視覚的にもわかるように 常に忘れないよう

ライアントの心がにこやかになっていくこ 輩達の側で学ばせていただいていました。 傾いていました。 ありません。 談にのるという経験を私は今までにした事が おのずと私の考え方も皆様と同じ方向に ・がて穏やかな春の日差しがさしこみ、 人の生活の奥深くまで立ち入って相 初めのうちは、 おそるおそる先 ク

我以外皆師也

### 就 年

児童養

護施設



保育士

米本真知子

門学校に進み保育士になりました。

たちの話しを聞いてあげたい…少しでも笑顔

を増やしてやりたい」との思いを強くし、

きて早いもので もたちと触れ合 た。日々、子ど 年が経ちまし かずさの里に 仕事への 私自身の 思

を振り返る事となりました。 私事になりますが、 幼い頃の我が家は、

父

れ ら 児童養護施設で暮らす子どもたちのことを知 保育士になるのが夢でした。高校生になり、 が好きで、 じてくれる人、話を聴いてくれる人、また叱 ました。 唱えるものなら食器が飛んでくることもあり 威厳は強く、 親が大工棟梁をやっていたこともあり、 てくれる人が身近にいたことです。 いだったのは、そんな私のことを最後まで信 の機嫌を人一倍気遣う生活が続き、今の世な そんな中、私自身、思春期には気持ちも荒 私は幼い頃より、 だからこそ今の私があると思っています。 どこか自分に重なる部分を感じ「この子 たくさんの方々に迷惑をかけました。救 問題となったのではと思うほどでした。 ですから、 幼稚園の担当先生の影響もあり、 父親の一言で何事も覆り、 年下の子の面倒を見るの 母を含め家族全員が父親

通っ 会にきちんと交わることができる大人に育て 社会に出た時に、一人の大人として認められ、 整えることです。そして日々の生活を通して ることだと思います。 周囲の人を助けたり、 私たち職員の役割は、 たり、 あいさつ等、 遊んだりできる物心両面の環境を また助けられたり、社 その為には、私自身が、 まず安心して学校に 人々との関わりを実

るサー

ビス」なのかという説明により、

全体

ま れ めて元気に笑顔を見せることに心掛けており し見せていくことが大切だと思います。 私自身の心身に余裕がない時でも、 努 そ

姿を理解してくれるようになり、嬉しく疲れ が、一年経って少しずつ子どもたちが、 も癒されます。 本当にきついなと感じる時 もありま その す

と思います。 見守り、 活き活きとした暮らしとなるよう頑張りたい これからも一人ひとりの話しに耳を傾け、 時には叱り、 間違いには気付かせ、

願 子どもたちの心からの笑顔が増えることを

# 乳児院望みの門方舟乳児園

望



施設長 白鳥 正道

舟も昨年度自己評価を実施しました。 年自己評価を実施することが必要になり、 ることが義務付けられました。 .等三年に一度は外部機関による評価を受け 社会的養護といわれる児童福祉施設や乳児 「員で自己評価を実施してもらいました。 (十四人の小さい乳児院ですので、 それに伴い毎 定員九 常 方

> という視点で評価します。 あくまで 「自分」ではなく、 「施設がどうか

まだまだ意識づけが必要であることを実感す 思の疎通」、「共感」、「共通理解」という点で、 それぞれの立場での回答ですが、これでは「意 段階評価に大きな差が見られたことでした。 る結果となりました。 気づかされたことは、 内容については割愛しますが、 同じ質問であっても五 結果を見 7

す。 少数雇う」、「少数にすることで精鋭を育て ひとりが意見をもち、 つ必要があると考えます。 良く「少数精鋭」と言いますが、 「精鋭を育てる」そのためにはまず一人 後者がより現状に合っている気がしま それを発信する力を持 「 精鋭 を

要があります。 より高みを目指して支援の方法も進化する必 要があります。現状に満足するのではなく、 発言するためには看る必要があり、学ぶ必

納得がいかない場合はそれがどう「根拠のあ なる」等自由に意見交換をし、 はこうしたい」、「この方がより良い支援に はあると思います。 それらは最低限働く者として知っておく必要 求められる大人像、 社会から求められる施設像、 その基本となる土台の上で初めて、「自分 法人、 施設の考え方、 子どもたちか どうしても

ともあるで の方向を転 しょう。 換させるこ

質向上へ向 価によって回の自己評 けることが かりを見つ サービスの 題が与えら 幾つかの課 今後の



このチャンスを利用したいと思います。 自信をもって評価が上げられるよう積極的に 今年度も自己評価を実施しますが、昨年より 出来たことは大変有効であったと考えます。

## 四月 一日に新規オープンしました!

#### 相談支援員 中尾 実慧

3 た。 の門ピーター 今年四月一日、 子育て中のご家族、 パンの家」が開設されまし 児童家庭支援センター 子どもさん自身や周 望

るようなことをしてしまうなど、 安定になって、 が裏目に出てしまう事があります。 れ切ってしまい、 の育児に不安を抱えている親御さんは多く どもにまつわる「よろず相談所」 方々からの悩みや相談を受ける、 子どもと向き合い過ぎて親自身が疲 余計に親の気持ちを逆なです その様子を見た子どもが不 双方の思い です。 () わ ば 自

返ります。 えるかが鍵となってくるのではないでしょう か。まず、 そんな時、 相談員に支えられて自分の育児をふり 悩みを打ち明ける事で肩の荷を下 いかに親と子どもが楽に向き合

進

とができるのではないでしょうか。 処法を見つけ出していくことができれば、 のずと日常の悪循環から解き放たれていくこ 客観的に見つめ直すことで自分にあった対 気軽に立ち寄っ お 7

になっちゃった」とか、 ビーベット、 がらママ友逹と話がしたい」方々などが にご利用頂けます。 当センター一階には、 で「おむつが替えたい」「おっぱいの時間 けるようにフリースペースを設けてありま ボールテント、 授乳スペースがあり、 ブロックなどの遊具やべ 「子どもを遊ばせ お散歩途 自 な

た資格をもった相談員が一 階の相談室、 精神保健福祉士、 プレ 1 一名と、 ル 児童福祉司とい 1 ムでは、 臨床心理士

> 行っています(受付時間等詳しくはパンフ 求めに応じて訪問での相談もお受けします。 レットをご覧ください 名がチームを組んで来所者の相談に応じま また必要に応じて発達検査や心理療法も 電話・メール・来所での相談はもちろん、

でも野菜作ってみようか?」と自然な食育が 目を輝かせるほどです。 ナーとなっています。 が今では、「トマトもう一個食べたい!」と んでいます。 が色付き始め、 最近では、玄関前に植えたピーマンやト 来所された方々の試食コー 野菜が苦手なお子さん ママが「じゃ、 お家 マ

はありません。 い、共に考え、 を作って行きたいと思っています。 子どもの成長は一人で抱えられるもので 歩んでいけるようなセンター お子さんの健やかな成長を願



#### 編 記

ための政治を願う。 不気味に感じる。 されていたが、 ままに終わった。 に有難うございました。 炎暑の候、 玉稿をお寄せ下さっ その通りになる時代の風潮を 勝者は誇らず、本当に民の 自民圧勝と投票前から予想 参院選は熱気感じぬ た方々、

ある。 き 理事長の表敬挨拶、 方々に心からお礼を申し上げます。 ただきたい。 団員お一人おひとりから感想文をお寄せ で数回に分けて話され見事なものであっ さて本号は「ドイツ訪問団」 順不同でご記載させて頂いた。ご了承い はじめにドイツ語でそして次に日本語 お暑い中玉稿をお寄せ下さった 簡にして要を得たもので 特集とした。

待ったなしの緊急性があります。 在宅重視の在宅看護センターです。 支援センター の新規事業がスタートした。一つは児童家庭 さて、のぞみ会にはこの四月より、 子育て支援と在宅福祉の充実は (通称児家セン) でもう一つは 少子高齢

つつ歩んでいることをご理解いただければ ぞみ会の事業は、 しっかりと時代を見据